

知事への提言(素案)

1. 子どもの居場所づくりと学習支援

- ・居場所モデルの構築【県、市町】
 - 既存の公共施設を活用したモデル事業の構築
 - 居場所づくりから学習支援、食事支援への発展
- ・学習支援事業の水平展開と既存事業の検証【県、市町】
 - 未実施市町への優良事例紹介等
 - 既実施事業の検証と見直し

2. 包括的な支援の在り方

- ・児童扶養手当の毎月支給【国】
 - 支給回数を含めた改善検討の早期実施と額の充実
- ・就学援助費(入学時に必要な費用)の入学前支給【国、市町】
 - 入学前支給と額の充実
- ・子ども医療費の窓口無料化【国、県、市町】
 - 現物支給にかかる国庫補助減額の撤廃
 - 国による法制度化
 - 県内全域導入の検討
- ・ワンストップ支援機関の設置、支援情報の提供等【県、市町】
 - 設置済み相談窓口でのワンストップ対応
 - 支援先一覧(市町、NPO等含む)のホームページ掲載等
- ・児童養護施設の子どもたちの自立支援【県】
 - 退所後の支援員配置
 - 入所児童の職業体験等
- ・県民向け啓発【県】
 - 県民への啓発の充実(シンポジウム等)、支援の輪に繋がる啓発

3. 就労支援

- ・生活の安定につながる就労支援【国、県】
 - 資格取得支援制度の周知・広報
 - 資格取得支援にかかる手当の充実

4. 全体を通して【県】

- ・実態把握
 - 児童養護施設退所後の実態把握等
- ・財源確保の工夫
- ・関係機関との連携
 - 市町、学校、NPO、地域団体、企業等との連携